

白山市立松任図書館

だより



2026年2月号

2026年2月1日発行
編集・発行＝白山市立松任図書館
〒924-0872 白山市古城町305番地
電話(076)274-9877 FAX (076)274-5401
URL <https://www.hakusan-lib.jp>
e-mail library@hakusan-lib.jp

2月の行事予定

★ 1階 展示コーナー

レファレンスカウンター前



♪ 「戦国武将 ～その時代と暮らし～」展

期間：～3月8日(日)

内容：戦国時代を戦い抜いた武将たちと、彼らの生きた時代についての本をテーマに分けて展示しています。

正面展示

♪ 「学校展示・読書感想画」



期間：中学校 2月6日(金)～2月23日(月・祝)

小学校低学年 2月25日(水)～3月15日(日)

小学校高学年 3月17日(火)～3月31日(火)

内容：市内中学生・小学生の読書感想画作品を展示しています。

中央展示



♪ 移動図書館「のびのび号」の本展

期間：～2月15日(日)

内容：冬季連休中の移動図書館のびのび号の所蔵資料を展示しています。

♪ 「猫」の本展



期間：2月18日(水)～3月15日(日)

内容：猫についての本や猫が登場する読み物などを集めて展示をします。

北口展示

♪ 「第18回白山市図書館クイズ」正解発表



期間：2月6日(金)～2月20日(金)

内容：各図書館で行われた図書館クイズの正答を発表します。正解者には記念品を贈ります。(多数の場合は抽選となります)

北口ミニ展示

♪ 白山検定展示



期間：～2月28日(土)

内容：白山検定の参考資料、要項、過去問題正答表などを展示しています。

★ 2階 こども図書館

♪ 干支「午」の本展

期間：～2月15日(日)

内容：令和8年の干支・午にちなみ、馬が登場する絵本や物語を集めて展示しています。



♪ 黄色の本展

期間：2月18日(水)～5月6日(水)

内容：表紙が黄色の絵本や児童読み物などを集めて展示します。



★ おはなし会 (会場：2階おはなしルーム)

♪ 0・1・2歳児向け

2月12日(木)午前10時30分～ 図書館職員

☆2月18日(水)午前10時30分～ ハローリトルワールド

♪ 幼児向け

2月 7日(土)午前11時～ 金城短大幼児教育学科

☆2月14日(土)午前11時～ ABCの会

2月21日(土)午前11時～ おはなしびわの実

2月28日(土)午前11時～ 松任おはなしの会

☆外国語のおはなし会



★ ブックスタート

* 4か月児健診のお子さんと保護者

会場：健康センター松任

内容：親子がらみあうかけがえのないひとときを「絵本」を介して持ってもらうため、絵本入りバッグをお贈りします。



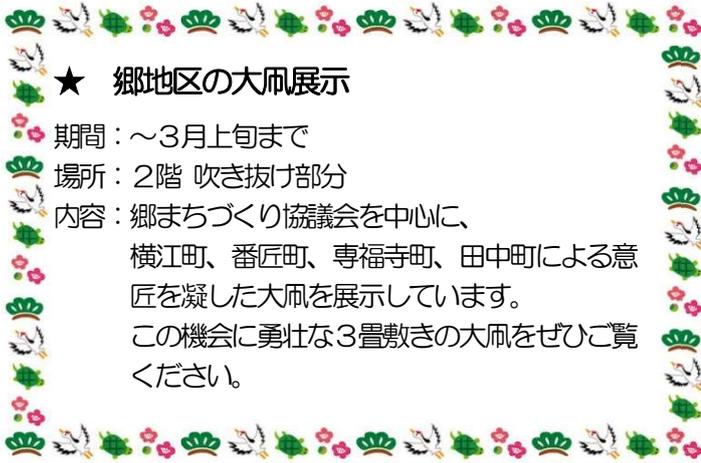
★ ボランティアデー

日時：2月21日(土)午前9時～10時

場所：1階 ロビー

内容：返却資料の配架と書架整理





★ 郷地区の大凧展示

期間：～3月上旬まで
 場所：2階 吹き抜け部分
 内容：郷まちづくり協議会を中心に、
 横江町、番匠町、専福寺町、田中町による意匠を凝した大凧を展示しています。
 この機会に勇壮な3畳敷きの大凧をぜひご覧ください。

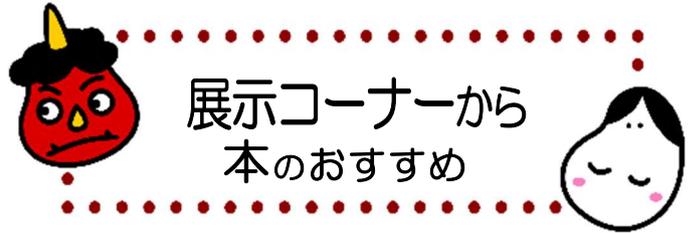
★ NIE (教育に新聞を)を軸とした新聞の読み方

日時：3月8日(日) 午後1時～2時
 場所：松任学習センタープララ 2階 研修室
 講師：北國新聞社
 対象：近隣自治体を含む小学生・中学生(保護者同伴可)
 内容：新聞には学習効果があるといわれ、はくさん3育を育む白山市で効果的な新聞の読み方を学びます。
 定員：30名(要申込・先着順・参加費無料)
 申込受付：2月6日(金)～2月28日(土)
 主催：白山市松任図書館 協力：北國新聞社

～効果的な新聞の読み方をいっしょに学ぼう～

★ おはなし会で活かす講習会「かみしばいの選び方・演じ方」

日時：3月4日(水) 午後2時～3時30分
 場所：松任学習センタープララ 2階 研修室
 講師：中村 委希子さん
 川口 博美さん (のまひょうしぎの会)
 対象：読み聞かせ活動に関心がある方(お子さんを連れての参加はできません)
 内容：紙芝居をおはなし会に取り入れる時にどんなふうを選ぶといいか、読み方のポイントなどを学びます。
 定員：15名(要申込・先着順・参加費無料)
 申込受付：2月6日(金) 午前10時～
 主催：白山市松任図書館 協力：のまひょうしぎの会



展示コーナーから本のおすすめ

1階 展示コーナー「猫」の本展より

鯖猫長屋ふしぎ草紙

田牧 大和 著 PHP 研究所 913.6 夕

サバという名の鯖縞模様の三毛猫が“仕切る”、江戸の根津宮永町にある長屋。そんな長屋に、わけありの美女や怪しげな浪人者が越してくる。次々に起こる不可解な事件に、サバの飼い主である猫専門の売れない画描き・拾染が、事件を解決しようとするのだが――。

2階 こども図書館「黄色」の本展より

はるがきた

ジーン ジオン 文 マーガレット プロイ グレアム 絵
 こみや ゆう 訳 主婦の友社 E八

冬がおわり、春がくるはずなのにまだきません。なかなかこない春に待ちきれない街の人たち。そんな中ある少年が「ぼくたちでまちをはるにしよう!」と提案し、みんなで協力して街全体を春のように変えていきました。けれど、雨がはげしく降りだし、せっかくみんなで変えた春が雨でなくなってしまいます…。本も黄色の花が特徴の春にぜひ読みたい絵本です*



イラストC・Y

「松任図書館だより」は白山市立図書館ホームページ上でもご覧いただけます。